「ネットいじめ」～間違った正義感～　台本例

別添資料６

１ ストーリー

　　映画のネタバレしてしまったミツコ。エリカがラインで愚痴っているうちにミツ

コを無視することに…。

２ 主な登場人物

　■　いじめる側　　　エリカ、カナ、モエコ、ヒトミの仲良し４人組

　■　いじめられる側　ミツコ

　■　傍観者　　　　　クラスメイト（佐藤、鈴木、周りＡ、周りＢ、周りＣ）

３ 台　本

|  |  |
| --- | --- |
|  | 台　　詞 |
| （物語は、休み時間の教室で、エリカ、カナ、モエコ、ヒトミの仲良し４人が何気ない会話をしているところから始まります。） |
| エリカカ　ナエリカモエコエリカカ　ナモエコエリカモエコヒトミカ　ナモエコ | 土曜、何してた？何もしてないわー。日曜は？ドリームタウンに行った！（周り：いいなあ）うちらは映画行ったよね。そう、めっちゃ映画おもしろかった。えっ、何見たの？スーパースピード３。あー、私も見た。めっちゃ面白くない？いいなあ、でも私もあさって行くからすっごい楽しみなんだ。えっそうなの？じゃあ、詳しいことは言わないでおくね。あっ、でもあれってアクション映画だから３Ｄで見た方が絶対いいよね。 |
| （そこへミツコが通りかかり、映画の話に途中から参加します。） |
| ミツコヒトミミツコエリカミツコ四人 | あー、それ知ってる！スーパースピード３でしょ？見たんだ。見た。見た。最後、主人公が死んじゃうのは、うち的にはイマイチだったなあ。ね？・・・あのさ・・・、まだヒトミ、見てないんだよね。あっ！ごめん、ごめん！見てなかった？ごめんごめん。（笑顔で謝る）・・・。 |
| （まだ、映画を見てないヒトミに結末を話してしまったミツコ。悪気はなかったのですが、不満に思ったエリカは、ミツコが参加していないクラスのグループラインに書き込みます。） |
| LINEの記録 |
| （次の日の休み時間、いつもの４人組での会話） |
| エリカエリカ | みんなミツコのこと、嫌いだったんだね。みんな好きなんだと思ってずっとがまんしてたんだよね。（周り：うちもー。うちもー。）ささっとハブいちゃえばよかったね。（周り：ほんとだよねー） |
| （ミツコが登場） |
| ミツコ周　りカ　ナヒトミモエコカ　ナ | ねえ、ねえ、聞いて、聞いて。（ため息）いいかげん、自分の自己中に気付いたら？なんか、ごめんね。うちら別に友達だと思ってないから。うわ、きっつ・・・。あーあ、言っちゃったー。 |
| （ナレーション）ラインで始まった悪口が、とうとう教室のいじめにまでつながってしまいました。どこまでが愚痴で、どこからがいじめでしょうか。また、いつ、誰が、どうすれば、ラインいじめをくい止めることができたのでしょうか。 |

■　劇を修正する話し合いの手順

　①　劇を見て、「いやな感じだな」と感じたことを出し合う。

　②　誰のどの言動を変えれば、深刻ないじめに発展することを防げるかを話し合う。

　③　本当に実現可能か、修正した劇を見直す。

LINEの記録

グループ名　３年１組有志　メンバー（２１人）

エリカ：ねー愚痴っていー？

ユ　ミ：いーよ！

エリコ：今日ミツコがさーヒトミがまだ見てないのに映画ネタバレしてさー。

モエコ：そうそう。まじ自己中。

佐　藤：まじでｗ　それはキツいｗ

鈴　木：だいぶイタいな。

ユ　ミ：うわ　それウザすぎ！

佐　藤：そういや俺も前、同じようなことあったわｗ

カ　ナ：マジで？最悪！

周りＡ：相当ムカつくね。

周りＢ：あいつ空気読めないよな。

周りＣ：てかうちもあの子ヤバいと思ってた！

エリカ：あいつウザいから明日からムシじゃね？

モエコ：賛成！

カ　ナ：賛成ｗｗ

ヒトミ：（絵文字）！！

鈴　木：オッケー！

エリカ：うけるｗｗ全員一致とかｗｗ